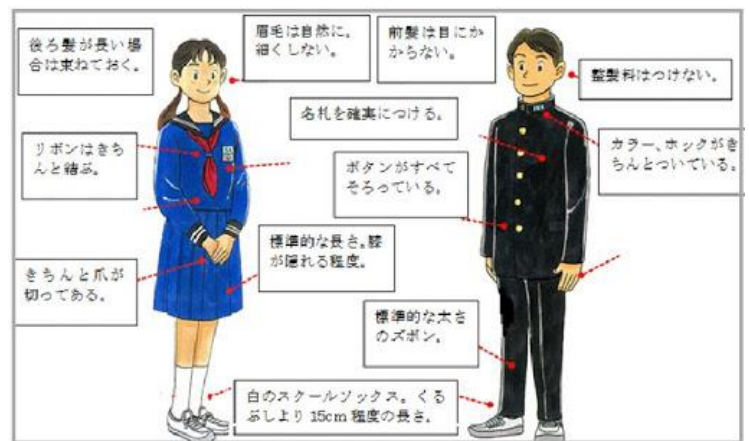


髪型が気になる・・・

皆さんはちょうど思春期の真っただ中。当たり前のようにおしゃれをしたいお年頃。髪型や服の着こなし、その他いろんな所に関心が寄せられますよね。それって、当たり前のことだとは思いますが。しかし、ここでは、ちょっと「中学生らしい」髪型について考えてみたいと思います。

「中学生らしい」髪型って何なのでしょう？ものすごく曖昧で分かりづらいですよね。よく、「清潔感がある髪型が良い」という話も聞きますよね。それも、「どんな髪形を清潔感あるっていうの？」と考えてしまいます。しかし、皆さんはちょうど受験生。ですから、面接を基準に考えてみると、恐らくわかりやすいと思います。

見ての通り、男子は前髪が目にかからない程度まで短くする必要があります。女子は、長い髪は後ろに縛る。だから、横からぴょんと出ている長い髪はNGですよね。あと、髪の毛に限らず、眉毛などに変に手を入れるのもだめです。



では、なぜここまで気を配らなければならないのでしょうか。それは、受験における第一印象はとても重要だからです。ある面接資料には次のように書かれていました。

髪型は合否に影響するのでしょうか。実は、影響するどころか、決定的に重要なのかも知れません。なぜなら誰しも、第一印象にしばられて、その人を判断しがちだからです。面接官といえども例外ではありません。

また、高校は、どのような生徒を入学させたいと思うでしょう。また、もしあなたにとって初対面の人が、どんな人か判断しようとしたら、どんなことから判断しますか。仮に、茶髪でちょっと派手な格好をした少年が、ちょっと生意気そうな態度で、内容としては素晴らしい答えをしたと想像してみてください。一方、言いたいことがあまりうまくまとめられていなくても、中学生らしい清潔でしっかりとした身だしなみの少年が、一生懸命に相手の質問に答えようとしていると想像してみてください。答えは、おのずから明らかだと思いませんか。

面接官は、質問に対する答えというより、その生徒の体全体からかもし出されてくる態度、その人の人間性のようなものを、感じとるのです。では、実際の準備としては、どうすれば良いでしょうか。まず、服装や身だしなみは、中学生らしい清潔なものにしましょう。

中学生らしいとは、右上のイラストのような姿をイメージするとよいのかもしれませんが。面接試験を受ける受けないにかかわらず、きちんと目的のために、髪型や身だしなみを合わせる力は必要です。今の皆さんの姿を見ると、ちょっと自由すぎると感じます。こういうことを言うと「校則にない」なんていう人も出ますよね。でも、校則にないからこそ、自分でその状況に合わせてコントロールする力が求められるのです。

自分の思いが強くなりすぎると、どうしても相手の立場を見失ってしまいます。でも、自分の心を変えるのは、いつでも形からです。メイク一つで人の印象なんて大きく変わりますよね。そして、自分の気持ちも大きく変わります。受験を意識した頭髪や服装をすることは、当然心の中も受験生になるということ。逆に言えば、形が整っていない人は、受験生になりきれていないということなのです。皆さん、早く本物の受験生になってください。時間は待ってくれませんからね。

修学旅行事前学習発表会から



先週の月曜日に、7年と8年を招待して「修学旅行事前学習発表会」を行いました。その模様をビデオ撮影したのですが、あまりに画質が悪く、お見せできるレベルのものではありませんでした。(申し訳ありません) そのときに、各班の発表時間8分に足りず、紹介できなかった内容を、昨日発表してもらいました。みんなが大爆笑に包まれるような、とても楽しい発表でした。

参加してもらった全生徒からアンケートを取り、集計した結果、次の4つの班を表彰しました。その表彰文は、その班の内容を簡潔にまとめた、とても素晴らしいものでした。ぜひ、いい修学旅行をみんなで作り上げましょう！！

B組1班

右は、修学旅行事前学習発表会において、鹿を発表に登場させるなど、さまざまな工夫を用いて観客を飽きさせない発表をすることができていました。その功績をたたえこれを賞します。ここでは、代表して鹿さんに賞状を与えます。

B組5班

右は、修学旅行事前学習発表会において、とてもアナログなスマホを用いて、デジタルな発表をすることができていました。その功績をたたえこれを賞します。これからも、この学校のデジタル化に努めてください。

A組6班

右は、修学旅行事前学習発表会において、実際に清水寺のそのような舞台から飛び降りるなど身をはった発表ができていました。また、英語教育重点校として、英語をふんだんに用いた発表もできていました。その功績をたたえこれを賞します。

A組5班

右は、修学旅行事前学習発表会において、7連発のクイズを行い、京都についての知識を皆にわかりやすく、面白く伝えることができていました。A組7班の皆さんこそ、この学校の祇園王にふさわしいでしょう。その功績をたたえこれを賞します。

令和2年12月4日 修学旅行実行委員会

来週の予定

日にち		予定		時間割						備考
14日	(月)	A		学	②	③	④	⑤	⑥	
15日	(火)	A		②	①	③	④	⑤	⑥	
16日	(水)	B	生徒総会	①	②	③	④	生		
17日	(木)	A	避難訓練	②	①	③	④	⑤	道	
18日	(金)	A		②	①	③	④	⑤	総	

保護者の皆様へ

明日は、11:00より大体育室にて、修学旅行説明会を実施いたします。このような状況の中ではありますが、ぜひご参加のほどよろしく願いいたします。検温の実施とマスクの着用にご協力ください。

STTライティング ～わかる (see) ・考える (think) ・伝える (tell)～

テーマ 「社会」

2020 アメリカ大統領選挙でトランプ氏が敗北を認めず、詐欺だと言い張った。

～関心をもった理由～

アメリカ大統領選挙は世界的重要な出来事であり、本来であれば潔く負けを認めるべきなのに、法廷に訴えるトランプ氏が大統領らしくないと思ったから。

～私の意見～

僕にとってのアメリカ大統領選挙は全米が2分割して戦い、勝っても負けても終わったらまた1つに戻るものだと思っている。だが、トランプ氏の姿勢はバイデンサポーターとの溝を生み、それが治らないまま対立が続いている。これは一国としてとてもよくない状態だ。国がまとまらなければ、経済が安定しなくなり、また暴動が起きる可能性が出てくる。その一国を見ても色々な悪影響があるが、これは大国アメリカ。悪影響は世界にも出る。僕が一番心配なのは、世界の国々の首相がトランプ氏を見て彼の真似をする。つまり選挙で負けそうになっても負けを認めないことだ。もしいつまでたっても政権が交代されなければ下手したら独裁政権になってしまう。もちろんアメリカではそのような心配はしなくていいと思うが、まだ政治が安定していない発展途上国だとそれが起こる可能性が出てしまう。今のトランプ氏の行っていることは最悪の見本だ。だがしかし結果は見ての通りバイデン氏の勝利だ。これが覆されることはほぼほぼ有り得ない。これからどうなるかはよくわからないが、僕としては他の大統領選挙のように、多少もめても結果として勝者敗者共に相手を褒め称え穏やかに元に戻ってほしい。

テーマ 「環境」

29日未明、東海や近畿地方の各地で流星の中でもひととき明るい「火球」が目撃され、SNSなどインターネット上に投稿が殺到した。名古屋港に設置されたカメラには、午前1時35分頃、南の空に現れた光の球が数秒かけて落下し、最後に強い光を放つ様子が映っていた。名古屋市科学館によると、火球は場所によっては満月並みの明るさで観測されたとみられる。紀伊半島方面の上空で燃え尽きて消えた可能性があるという。

～関心をもった理由～

近頃見た中で、今までに見たこともないニュースで印象に残ったから。

～私の意見～

休日、私は朝食を食べながらテレビを見ていました。すると、一つのニュースが流れ込んできました。最初は聞き流していたのですが、出てきた「火球」という単語に興味をわき、テレビの画面を見ました。ニュースにはつい先日の日付が書いてあり、「火球の目撃相次ぐ」というキャッチフレーズでした。ニュースは私が見始めた数秒で終わってしまい、残された好奇心だけが私の中でうずいていました。そこで、自分なりにインターネットを使って情報収集をしました。この時代、インターネットで一調べすればなにかひっかかると思ったからです。案の定、見事にヒットしました。そこには「三重県の深夜に、夜空に流れ星のようなものが現れ、満月の明るさ並みに輝いた。」という記事でした。うそだと思いながら、半信半疑で、またインターネットを使い動画を探すと、本当に輝いている何かがありました。この流れ星のようなものは火球で、流星の中でもひととき明るいものを指すようで、落ちるときは地鳴りのような音がするそうです。今現在、コロナウィルスのニュースにばかり目が行き、ほかのニュースを聞き流してしまうことがあるので、こんな状況だからこそ世界のことに耳を傾け、いろいろなことを知っていけたらなと思います。

テーマ 「社会・国際」

潜伏性の高いウイルスの特性から、全世界が感染症の危険に晒され、ロックダウンや入国制限、オリンピック延期など、人類が過去に経験していない事態に陥り、世界の体制に大きな変化を及ぼした「新型コロナウイルス」について。

～関心をもった理由～

国際的に感染が拡大したコロナ。こんな世の中で、収束を目指し人々は何をすることが大事か、どのようなことを心得られるか考えてみたくなったため。

～私の意見～

新型コロナウイルスのことがニュースで出るようになり、初めのころはコロナについてあまり関心がなく、感染症に至っても甘く見ていたので「中国の中だけでおさまる問題」と考えていました。しかし、中国以外の国家までも感染が拡大して、100年に一度レベルの厄災として報道されるようになり、そこから私は「これはまずいのではないかと」感じ始めました。そして現在、国際的に広く感染してしまったコロナに対し、ニュースでも生活していくうえでコロナ対策に関する情報が多く報道されています。3密を防ぐため営業時短などの対策はされていますが、一向に終息する兆しは見えず、コロナショックによって社会・経済的影響を引き起こすばかり。そんな世の中であるにもかかわらず、コロナへの関心が低い人が世間にはまだ居ることが信じられません。こんな今だからこそ、日本人の団結力を見せる時なのではないか。外出時、人と接触をするときに、マスクをつけない人。手を洗わない人。そんな人達が少しでも減り、国民全員で協力し、一人一人が感染防止対策に興じれば、営業時短よりもコロナ終息への一歩となるのではないのかと考えます。

テーマ 「芸能」

大麻取締法違反で逮捕された伊勢谷被告。大麻を譲り受けた知人はだれかと問われると『知人を社会にさらしたくない』と黙秘した。

～関心をもった理由～

麻薬に関するニュースは最近よく見かけるが黙秘したなんてことがおおきく取り上げられた事件は初めて見たから。

～私の意見～

アニメや漫画で、いじめられっ子がいじめっ子を何らかの形で助けたり、かばったりしていじめっ子が更生する、なんてシーンをみかけたことがある。しかしその『かばい』とこの事件の伊勢谷被告が知人に対しおこなった『かばい』とはまったくわけがちがう。そもそもその知人が伊勢谷被告だけに麻薬などを渡していたとは考えにくく、伊勢谷被告が逮捕されたことで更生するなんてことはないと思う。そして一番の問題は、この事件の場合そうやってかばう事で伊勢谷被告と知人の双方だけでなくもっと大きな範囲に影響を与えることだ。どういうことかということ、更生せずのうのうと生活している知人は、これからも今まで通り麻薬をいろいろな人に渡し続けた場合、本来麻薬と触れ合わずに生きて行けたはずの人の人生も伊勢谷被告と同じような道に導いてしまうということだ。ただでさえ麻薬を使ってしまう人が増えている今の日本でそのようなことは絶対にあってはならない。

伊勢谷被告が黙秘している本当の理由はわからない。もしかしたら知人からおどしをかけられているのかもしれないし、本当に伊勢谷被告がいう通りで彼なりの善意なのかもしれない。でもどちらにせよそれは伊勢谷被告の勝手な考えで、今はしてしまったことを反省して早く事実を話してほしいと思う。